市政に関する 一般質問 要旨

第３回定例会では、24名の議員が質問を行いました。質問は、インターネット上で録画をご覧いただけます。

YouTube　多摩市議会　で検索してください。

各議員の動画はこちらから

発言の全文を記載した会議録は12月上旬以降、市内の各図書館や多摩市の公式ホームページでご覧いただけます。

多摩市議会会議録検索システム



「乞田川を眺める青鷺」
撮影者：石原真由美さん（市内在住）
撮影場所：であい橋（乞田）



橋本由美子（日本共産党）

1.介護と医療・高い保険料と自己負担
2.平和教育を委縮させない市の対応を
3.今すぐ米の買戻しで備蓄米増量を

問　来年度介護保険料の改定があるが、前回の基準額でも7,400円の増額であった。今回の動きを伺う。
答　サービス利用の増加もあり、保険料も現在より増えることを見込んでいる。
問　高齢者実態調査でも経済状況が苦しいという高齢者が増えている。十分な配慮を求めたい。
答　所得の低い方には丁寧に対応したい。
問　国の高額療養費限度額引上げの通知は、内容がわかりづらい。市としてどう考えるか伺う。
答　４％から７％の値上げになっている。多くの国民の納得が得られる丁寧な説明は必要と考える。
問　文部科学省の実施した「適切な教育活動」を問うアンケートと平和教育に関しての認識を伺う。
答　政治的中立を確保しつつ、児童・生徒が主体的に考えを深める平和教育をこれからも推進していく。
問　国は米の買戻しをすべきと考えるが市の考えを伺う。
答　市も早急な米の買戻しが必要であると考えている。



▲広がる田園（本人撮影）



大くま真一（日本共産党）

【ストップ！学校統廃合】子どもや市民と向き合い、小規模・少人数をいかす「多摩市らしい教育」実現を

問　行政改革（行革）で学校統廃合を進めてはならない。基本方針最終盤に一度だけのパブリックコメントではなく、早い段階から子どもや市民の意見反映の仕組みが必要ではないか。
答　行革で学校統廃合を進めるものではない。小規模校化が進む推計に基づき、一昨年度、教育委員会で学校再編の検討を再開。昨年度、行財政改革推進会議において協議を開始した。今年度基本方針、来年度基本計画を策定予定。基本方針素案でパブリックコメント、基本計画策定時に個別に子どもや市民の意見聴取を予定している。
問　教育委員会の独自推計は、施設管理計画の推計より2030年時点で421人も児童生徒が減少し、子育て支援政策の反映もない。この前提の推計で再編を進めるのか。
答　市全体の人口増減の動向も確認していきたい。
問　以前の教育委員会では少人数学級・小規模校をいかした「多摩市らしい教育」が提唱された。行革ではなく、教育の視点で早期に市民参画を実現すべきではないか。
答　行革で統廃合を進めるものではない。予定通り行う。





松田だいすけ（自民党）

1.小学校体育館空調設置の状況と中学校体育館について
2.多摩第三小学校建替の進捗について

問　小学校体育館の空調設置後の効果について伺う。
答　授業や行事等においても、より安全で快適な教育環境の確保ができたと考えている。
問　中学校体育館の空調環境の現状把握について伺う。
答　設置当時と比べ、気温の上昇や猛暑の長期化など、環境が大きく変化している。
問　中学校体育館の空調設備の能力向上について、検討する考えはあるのか伺う。
答　小学校体育館の効果をよく検証し、中学校体育館の空調設備能力向上の必要性について研究を進めたい。
問　多摩第三小学校の建替について現状を伺う。
答　令和５年４月に策定した「多摩第三小学校建替基本構想」から変更することなく進める予定。
問　建替の今後の方向性についても伺う。
答　基本構想にある敷地拡張に向け、権利者の方々と交渉を行っている。引き続き地域関係者の皆様のご協力をいただきながら、着実に取組んでいく。

